

☆” ----- STOP 温暖化 ☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第145号 2024.2.1

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、
「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。
メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、
掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、
お知らせくださるようお願いいたします。

★ -----

目次

----- ☆ -----

コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 齋藤敏幸 さん

お知らせ

- (1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2023 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)
- (2) デコ活アクション大喜利大会開催中 (2月16日まで)

★ -----

コラム

----- ☆ -----

「地球温暖化と花粉症」

私は、毎年2月末～4月にかけて、「アレ」の季節がやってきます。「アレ」とは「花粉症」
又は「アレルギー性鼻炎」のことで、かれこれ50数年悩まされております。

ふとこれは地球温暖化と関係あるのではないかと思い検索したところ、米国のとある研究機関によれば、「地球温暖化によって植物の生育期が長くなり、その結果、アレルギーによる健康リスクが高まろうとしている」また、「花粉は公衆衛生に多大な影響を与える」とありました。

結びとして、私自身の温暖化対策は、①自宅の建替え時、共有部（玄関内外・廊下・階段）に人感センサー内蔵の照明器具を採用（その後、居室照明ともにLEDに更新）②近隣の移動に徒歩や自転車を利用といった取り組みをしています。

皆様も花粉の季節はお大事に！

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 齋藤敏幸



お知らせ



(1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2023 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)

エコライフ DAY&WEEK は、簡単なチェックシートを利用して省エネ・省資源の取組を体験し、二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感していただくものです。

※取組例「電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜いた」の場合

1日で二酸化炭素が135グラム、1年で電気代が3,269円節約可能

昨年も学校や職場で多くの皆様に御参加いただきました。

また今年度から、新たに「エコライフ DAY&WEEK 埼玉特設サイト」を開設し、スマートフォンやタブレット端末からでも簡単に二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感できるようになりました。

チェックシートに取り組んだ項目をチェックするだけで参加できますので、ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。

○実施期間 令和5年12月1日～令和6年3月31日

↓エコライフ DAY&WEEK への参加はこちらをご覧ください。(特設サイト)

<https://ecolife-saitama.jp>

↓エコライフ DAY&WEEK について詳しくはこちらをご覧ください。(県ホームページ)

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

(2) デコ活アクション大喜利大会開催中 (2月16日まで)

環境省ではデコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の一環として、デコ活アクション大喜利大会を開催しています。

「デ」「コ」「カ」「ツ」の文字を含んだ独自のアクション標語や訴求方法を募集しており、どなたでも応募できますので、ぜひご応募ください。

(例)

「デ」 電気も省エネ 断熱住宅

「コ」 こだわる楽しさ エコグッズ

「カ」 感謝の心 食べ残しゼロ

「ツ」 つながるオフィス テレワーク

○募集期間 令和6年2月16日まで

↓デコ活アクション大喜利大会について詳しくはこちらをご覧ください。(環境省ホームページ)

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/slogan/>

☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム:『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★